

平成 19 年 12 月 26 日

## 県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、生産活動が一進一退で、個人消費も盛り上がりを欠くなど、全体では停滞感を強めている。

生産活動は、電子部品関連の一部が弱含んでおり、飲食料品も伸び悩んでいる。個人消費関連は、新車販売が前年並みに回復したものの、百貨店売上げやスーパー売上げは盛り上がりを欠く。投資関連では、民間建築工事や住宅着工、公共工事がともに低調。その間、観光入り込み客数も僅かながら前年を下回った。

### 【生産活動】 ... 一進一退

**電子部品**関連は、IC 生産が回復基調にあるものの、PDP（プラズマ・ディスプレイ・パネル）やカラーLCD（液晶ディスプレイ）は競争激化により伸び悩んでいる。

11月の**生コン**生産は、9か月連続で前年を下回った。

11月の**紙パルプ**生産は、前年比 8.3% 減となった。

**木材**関係は、住宅建設需要が弱く、低調に推移している。

**大島紬**生産は、減反基調にある。

**焼酎**は、生産および出荷の増勢テンポこそ鈍化しているものの、引続き高水準で推移している。

**かつお節**生産は、原料かつおの水揚げが好調なことから、増加基調にある。

### 【畜産関連】 ... 堅調

肉用牛（和牛）の枝肉相場は高値圏で推移し、子牛価格も高値で推移。豚肉及びブロイラー相場は、堅調に推移している。また、鶏卵相場は供給増により、前年を下回る水準で推移している。

### 【消費関連】 ... 盛り上がりを欠く

10月の百貨店売上げは、秋物衣料品の動きが鈍く、前年比3.4%減と前年を下回った。10月のスーパー売上げは、大型商業施設開業により2.9%増と4か月ぶりに前年を上回った。11月の大型小売店販売は、大型商業施設の開業により底堅く推移。

11月の乗用車新車販売台数は、新車投入効果により14.1%増と2か月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は17.6%増、小型車が12.0%増となった。一方、軽自動車は16.3%減と2か月連続の前年割れとなった。

### 【観光関連】 ... 一服感

11月の離島を除く主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比1.5%減と、6か月ぶりに前年を下回った。地区別にみると、鹿児島地区以外は前年を下回った。また、種子島・屋久島地区も前年を下回った。この間の主要観光施設入場者数は、知覧地区は前年を上回ったものの、施設によりばらつきがみられる。

### 【投資関連】 ... 低調

11月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。

10月の民間建築工事は棟数、床面積、工事費ともに前年を下回った。

10月の新設住宅着工戸数は、6月20日の建築基準法改正に伴い設計や審査に遅れが生じたこと等により、前年比43.3%減となった。利用関係別では、持家、貸家、分譲がそれぞれ24.8%、38.8%、89.3%の各減となった。

11月の主要建設資材卸売業者の売上げは、前年比12.6%減となった。

### 【貿易関連】 ...輸出が5か月連続前年割れ

10月の**輸出額**は、半導体等電子部品や液晶表示板等の科学光学機器が前年を下回ったことから、全体では33.9%減と5か月連続で前年を下回った。**輸入**は原油及び粗油や穀物及び同調整品が前年を上回ったことから、46.1%増と3か月ぶりに前年を上回った。

### 【雇用情勢】 ... 足踏み

10月の有効求人倍率は前月を0.02ポイント下回る0.61倍となり、雇用情勢は足踏みしている。

### 【金融情勢】 ... 堅調

**資金需要**は、企業の設備資金、運転資金ともに堅調に推移している。

### 【企業倒産】 ... 負債額が増加

11月の**企業倒産**は、件数は9件と前年同月(10件)を下回ったものの、負債額は大型倒産の発生により97億300万円と前年同月(37億1,500万円)を大幅に上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)鹿児島地域経済研究所 ( 099-225-7491 )